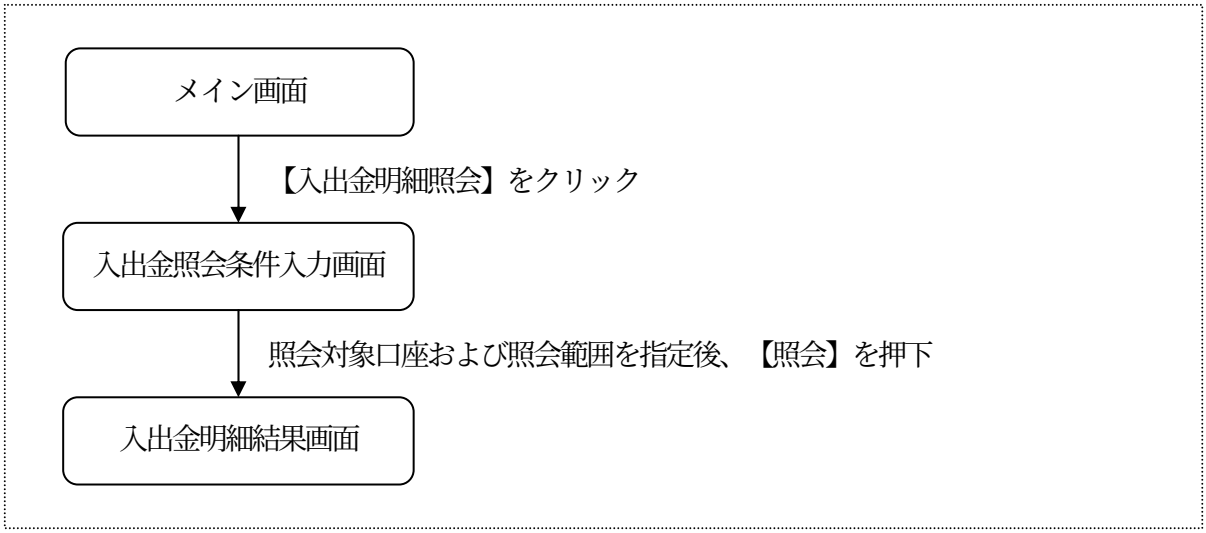
入出金明細照会

個人向けインターネットバンキング契約口座の入出金明細照会を行います。

（1）処理フロー



（2）入出金明細

入出金明細照会します口座および照会範囲を選択します。

＜照会条件選択画面＞

① 口座選択

入出金明細照会を行うＷＥＢバンキングに契約されている口座を選択します。

② 照会範囲指定

選択した口座の入出金明細の照会範囲を指定します。

照会方法	照会条件
日付指定	指定された日付に該当します取引日の明細をすべて出力します。 なお、出力された明細は照会済管理の対象外とします。
期間指定	指定された日付範囲に該当します取引日の明細をすべて出力します。 なお、出力された明細は照会済管理の対象外とします。
未照会分	ＷＥＢバンキングにて照会済でない明細を全て出力します。

（注）照会可能期間は当日を含め最大５０日までの範囲とします。

③ 処理ボタン

ボタン名	処理内容
照会	残高照会結果画面を表示します。

① 表示項目

表示項目は次のとおりとします。
なお、出力フォーマットおよび内容は通帳の出力内容と同様とします。
＜普通預金、貯蓄預金、＞

項目		内　　容
残高情報	年月日	取引明細の取引日を出力します。
	摘要	当該明細の摘要を出力します。
	お支払い金額(円)	当該取引の取引内容を出力します。
	お預り金額（円）	当該取引の取引内容を出力します。
	お預り残高（円）	当該取引後の取引残高を出力します

② 処理ボタン

ボタン名	処理内容
印刷	照会した入出金明細の印刷を行う。
データダウンロード	照会した入出金明細データ（CSV ファイル）のダウンロードを行う。
照会	「照会」ボタンは、照会対象明細が１００以上あり、かつ照会した 100 件目の明細を表示します画面のみに表示します。 「照会」ボタン押下時は未照会の 101 件目から照会します。

③ 留意事項

ａ．対象明細が１００件を超える場合

日付指定、期間指定、未出力分出力指定のそれぞれの場合において、対象となる明細が１００件を超える場合には、最古の明細から１００件出力を行い、ブラウザの「照会」ボタン押下を契機に、順次１００件出力します。

ｂ．照会済管理開始日

未出力分出力指定にて初回入出金明細照会取引を行った照会日の取引明細より、照会済管理の対象とし、それ以前の日付における取引明細は、照会済明細とみなす。